

記録的豪雨により九州北部で甚大な被害！

JR総連、田城郁前参議院議員が被災地をお見舞い、視察！



朝倉市の被災されたJR西労組合員（左）宅をお見舞い



JR西労福岡新幹線分会を激励
JR総連田城政治・政策局長(前参議院議員)(左)、
黒木分会長(中)、JR総連柳書記長(右)



床上浸水でお母さんは2階へ避難された



JR久大線(光岡～日田間)の花月川橋梁が流出



7月5日午後から記録的豪雨となった九州北部は、福岡県朝倉市や東峰村、大分県日田市などで甚大な被害を受けました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に哀心よりお見舞い申し上げます。

JR総連は加盟単組を通じて被害状況を集約しているところですが、朝倉市のJR西労組合員宅が床上浸水被害であるとの報告を受け、7月16日、JR西労前川中央書記長とともにJR総連から3名が、被災された組合員宅をお見舞いしました。

JR西労福岡新幹線分会を激励した後、黒木分会長の案内で被災された組合員宅へ向かいました。当日は猛暑日の中、生活再建に向けて土砂や瓦礫の撤去作業で大変お忙しいところ、激励を快く受け入れていただきました。

橋梁が流出したJR久大線をはじめ被災地を視察し、あらためて自然災害の脅威を自覚し、平時から「命と安全を守る」取り組みの重要性を再認識しました。



九州豪雨被害状況 15日午後11時現在

死者 32人	不明 10人	
① 朝倉市	② 東峰村	③ 日田市
死者 26人	3人	3人
不明 10人※	0人	0人
負傷 5人	2人	4人

※朝倉市の不明は連絡がつかない人。1人は福岡県うきは市在住



※毎日新聞(2017/7/16)記事より